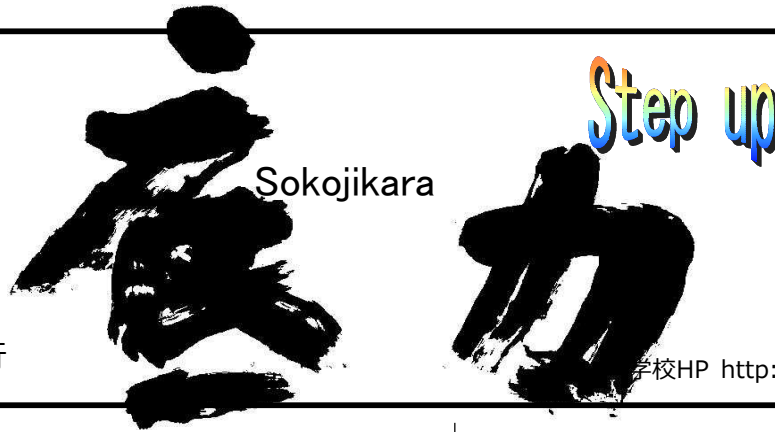


神居中学校学校だより



特別号

平成30年11月30日発行



Sokojikara

Step up

■教育目標■

〈知〉深く思考しよう
〈徳〉広く思いやろう
〈体〉たくましく生きよう

■校訓■

「ねばり強く たくましく」

■平成30年度 学校像■

「底力のある学校」

学校HP <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/kamui-jhs/cat3/>

全国学力・学習状況調査の結果 神居中生徒の学習や生活の状況について

4月17日(火)に、3年生で実施いたしました『平成30年度全国学力・学習状況調査』について、本校の結果分析をご報告いたします。今年度は理科も実施しております。これら分析結果を踏まえ、さらに本校の教育活動を充実させていきます。今後ともご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

なお、旭川市教育委員会より「調査結果報告書・指導の改善策・旭川市学力向上学習プリント集」が公表されました。

[旭川市のホームページアドレス <http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/>]
サイト内検索 →「全国学力・学習状況調査」で検索してください。

○…比較的できた問題の趣旨 ▼…課題となった問題の趣旨

国語A(主として知識を問う問題)

- 話の論理的な構成や展開などに注意して聞く
- 書こうとする事柄のまとまりや順序を考えて文章を構成する
- 文脈の中における語句の意味を理解する
- 語句の辞書的な意味を踏まえて文脈上の意味を捉える
- 文脈に即して正しく漢字の読み書きができる
- 慣用句の意味を理解する
- 古典の文章と現代語訳とを対応させて内容を捉える
- 古典に表れたものの見方や考え方を理解する

▼目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書く

国語B(主として活用を問う問題)

- 質問の意図を捉える
- 話の展開に注意して聞き、必要に応じて質問する
- 場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解する
- ▼文章とグラフとの関係を考えながら内容を捉える
- ▼目的に応じて文章を読み、内容を整理して書く
- ▼相手に的確に伝えるように、あらすじを捉えて書く

【概ね定着している点】

漢字の読み書きや文章中の語句の意味を理解しながら文脈の中での適切に使用することは定着しています。

【課題となった点】

文章の内容を目的に応じて、構成を考えながら相手に的確に伝えるように整理することを苦手としている傾向があります。

【今後に向けて】

自分の考えを整理する活動や、情報を的確に選択して結果をもとに自分の考えを相手に伝える交流活動を、授業だけでなく全ての教育活動の

場面で取り組んでいきます。

数学A(主として知識を問う問題)

- 数直線に示された負の整数を読み取る
- 単項式どうしの除法の計算ができる($6a^2b \div 3a$)
- 具体的な場面で関係を表す式を、等式の性質を用いて目的に応じて変形する($S=1/2 ah$ を a について解く)
- 回転移動した図形をかく
- 一次関数について x の値の増加に伴う y の増加量を求める
- 一次関数とグラフの特徴を関連づけて理解している
- 連立二元一次方程式の解を座標とする点は、座標平面上の2直線の交点であることを理解している
- ▼数量の大小関係を不等式に表す
- ▼証明の必要性和意味を理解する(対頂角は等しいことの証明)
- ▼多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解する(硬貨を数回投げたときの表が出る相対度数の変化の記述)

数学B(主として活用を問う問題)

- 問題場面における考察の対象を明確に捉える(はじめの数が10のときの計算結果を求める)
- ▼事象を数学的に解釈し問題解決の方法を説明する(駅からの道のりが6km地点で列車が通ってから別の列車が通るまでの時間をグラフから求める)
- ▼与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理する(団体料金が通常の料金の何%引きになるか求める)
- ▼人の計算を解釈し、数学的な表現を用いて説明する(団体料金が通常料金の何人分かを求める計算を選択し、理由を説明する)

【概ね定着している点】

四則計算や一次方程式の意味や関数との関係を理解し、求めることができています。

【課題となった点】

事象について、順番に証明することや確率などの割合を苦手としている傾向があります。また、理由や解決方法についての的確に説明することを苦手としています。

【今後に向けて】

基礎基本の定着に向けて習熟度別学習や放課後学習を充実させていきます。また、授業の中で事象の原因などを互いに説明する活動に取り組んでいきます。

理科A(知識と活用を一体的に問う問題)

- 動物のからのつくりの特徴について知識や技能を活用する
- 濃度の異なる食塩水のうち、濃度の低い食塩水を指摘する
- ▼食塩水の濃度を求める
- ▼気象観測について記録の仕方について知識技能を活用する

【概ね定着している点】

動物のからだの特徴など、知識や技能を活用して考えることができています。

【課題となった点】

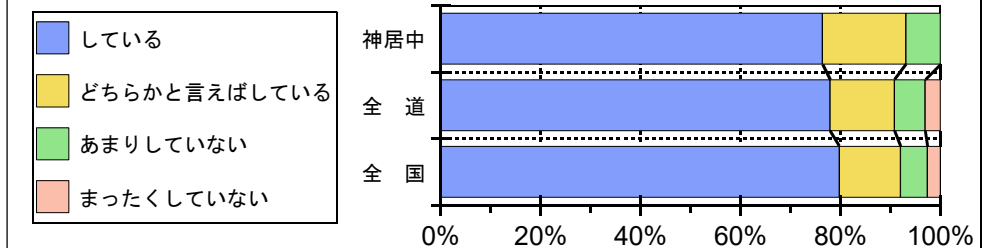
濃度や湿度などの割合などを苦手としています。目の前で起こる事象について、その原因を整理し、相手にわかりやすく伝えることを苦手としています。

【今後に向けて】

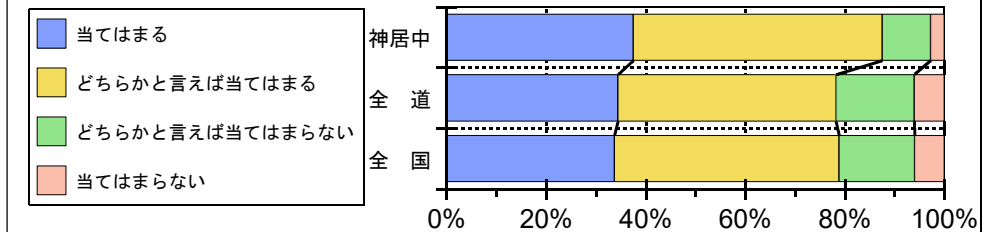
観察実験などを積極的に取り入れ、目の前に起こる事象について「どうして起きるのか」考察し、考察を交流する活動をしていきます。



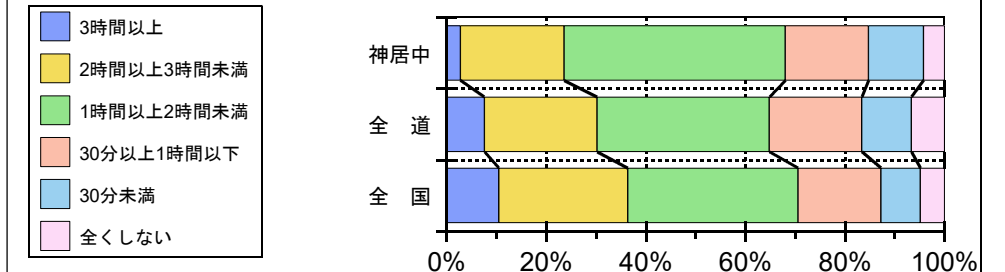
朝食を毎日食べていますか



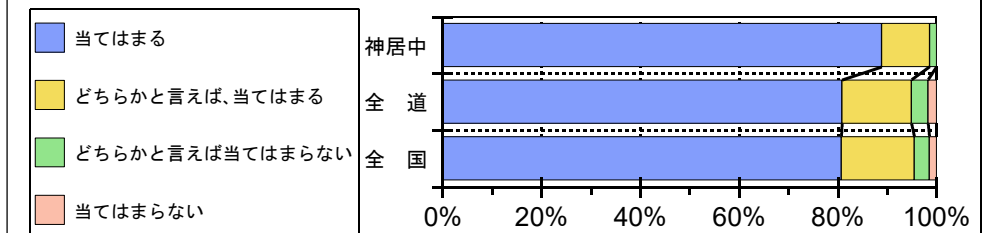
自分には、よいところがあると思いますか



平日、どれくらいの時間、勉強をしますか



いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



家の人と学校での出来事について話をしますか

